

UT

知られざる活動に光を。

United Tomorrow
ユナイテッド・トゥモロー Vol.8



プロボノでござル。



プロボノで新たな“つながり”が生まれています。

コピーライターやWEBデザイナー、経営企画などさまざまな職種の方がプロボノワーカーとして、仕事でつちかったスキルを社会のために生かしています。もちろん余暇を利用し無理のない範囲で。世の中の役に立ちながら会社では得られないつながりやいままで知らなかった価値観との出会いを実感されています。

特定非営利活動法人サービスグラント

関西事務局長 岡本 祥公子

〒550-0005 大阪市西区西本町2-4-10 Facto内

<http://www.servicegrant.or.jp/>



プロボノは、自分の仕事のスキルを生かすボランティア。サービスグラントではプロボノワーカー募集中。



特定非営利活動法人
日常生活支援ネットワーク
「パーティ・パーティ」

コーディネーター 椎名 保友

〒556-0012
大阪市浪速区敷津東3丁目6番10号

<http://www.e-sora.net/party2/>

『情熱大陸』みたいな
人たちが来て、
ダメだしされるんじゃないかと
ビビってました(笑)。

障害があっても自分の家でくらし、出かけたいときに自由に出かけられる「あたりまえ」の生活を支援している日常生活支援ネットワークの椎名さん。お話を聞きながら空を飛べる車いすがあれば不法駐輪や段差に困らず自由になれるのにと想像してしまいました。椎名さんはおっしゃいます。自分たちのやってることを上手く説明する術をもたない福祉団体は多いのではないのでしょうか。私たちもこの活動をもっと多くの人に知ってもらいたいとサービスグラントのプロボノ事業に申請しパンフレットを作ってもらいました。優秀な方々が来られるので、あれもこれもと思いつくままに話してしまい収拾がつかなくなってしまう場面も(苦笑)。今後サービスグラントさんに頼まれる団体さんには、優秀なプロボノワーカーさんが来てくれますが万能ではないので、自分たちの解決したいテーマを一つ決めて頼まれるといいですよ。と実感のこもった笑顔でおっしゃられていました。

プロボノワーカーの声



**みんなが楽しめる
プロボノを
心がけました。**

パンフレット制作のプロジェクトマネージャーをされた福田寛久さん。当時は化粧品メーカーに勤め、会社では体験できない新しい世界をのぞいてみたくてプロボノに参加。団体の思いをちゃんと理解し多くの人に共感してもらえクリエイティブはもちろんですが、義務感に縛られずボランティアとしてみんなが楽しめることを大事にしました。プロボノを経験し、その後社会福祉法人に転職。自分の人生を変える貴重な経験となりました。



**心が、
迷子。**

プロボノワーカーの声



**プロボノってなんだろう？
どんな人がやってるんだろう？**

そんな興味からチャイルドリソースさんのホームページ制作に参加したコピーライターの二階堂薫さん。プロボノを始めた矢先、急に仕事が忙しくなり両立はムリ！とあきらめかけたのですがサービスグラントさんの心配りでなんとかやり遂げることができました。いまではやってよかったと心から実感しています。これからも続けますか？の問いに“しばらく休憩させていただきます”とはにかむ笑顔が素敵でした。



特定非営利活動法人
チャイルド・リソース・センター
<http://homepage3.nifty.com/childrc/>

**からまった親子の絆は、
切らないで
時間をかけて
ほどいてゆく。**

●虐待をしてしまう●子どもとどうかかわっていいのかわからない●子育てに自信がない…そんな親子の関係づくりを促すチャイルドリソースセンター。虐待の再発防止と親子関係の再構築を実践しています。一般の方に共感してもらいオンラインでの寄付を募りたくてホームページの制作をお願いしました。できるまでは一般の方に反感を持たれたらどうしようと不安でしたが、私たちの活動に興味を持って親身に頑張ってくれるプロボノの方々に出会えて本当に良かったです。



特定非営利活動法人
花と緑のネットワークとよなか

中村 義世 / 高島 邦子

〒561-0804
大阪府豊中市曽根南町1-4-3 豊中市環境情報サロン
<http://toyoppy.jp/>

食べ残しを土にし、
その豊かな土で
おいしい野菜をつくり、
食べる人の笑顔を見る。



そんな喜びを分かち合える仲間をもっと増やしてゆきたいと活動されている花と緑のネットワークとよなか。『ホームページの完成がゴールではない。ここからがスタートです。』パナソニックに勤めてらっしゃるプロボノさんたちから言われたメッセージが今も心にしっかり残っています。お任せしたらできるものだと軽く思っていたのが、事業展望や活動理念など自分たちがしなければならぬことも多く大変な作業でしたが、これから自分たちがどうしたいのか情報の整理ができました。ホームページのリニューアル後は農業就労支援、高齢者スクール、引きこもりの人の心を和らげる農業体験など事業依頼が増えました。プロの方々なので要求水準が高くキビシイですがホームページ制作にとどまらないアドバイスで私たち自身得るものが大きかったと実感しています。



ヨット、コーヒー、バラタナゴ!

絶滅に瀕したニッポンバラタナゴの保護を通じて、ピオトーブづくりを実践している代表理事の加納先生。若いころはヨットマンとして海を愛し数々のレースに参戦。その後、高校教師となり「オレ、魚の研究やりたい」という生徒に付き合ううちニッポンバラタナゴにハマっちゃったそうです。もっと活動を広げてゆきたいとプロボノによるホームページ作りをサービスグラントに依頼。プロボノワーカーの方々はため池などの現場にも積極的に参加して一生懸命やってくれました。いいホームページができたので、これをもっと知ってもらわなければ!と愛してやまない有機栽培のコーヒーを飲みながらこれからの活動に目を細める加納先生でした。



NPO法人
ニッポンバラタナゴ高安研究会
代表理事 加納 義彦
〒581-0872
大阪府八尾市郡川4丁目28番地
<http://n-baratanago.com/>

育児を、会社を辞める理由にしない世の中に。



子どもが急に発熱、
でも会社を休めない・・・。



NPO法人 ノーベル

代表理事 高 亜希

〒530-0042
大阪府大阪市北区天満橋3丁目3-5
天満インキュベーションラボ
302号室

<http://nponobel.jp/>

プロボノワーカーの声



地上の星みたいな
人たちと出会えた。

ノーベルのWEB制作のプロジェクトマネージャーをされた大西裕子さん。初対面の人たちとチームを組んでうまくやっていけるだろうか? NPOの方に満足していただけるだろうか? 不安いっぱい始めたプロボノでしたが、社会のために何かやろうという素敵な人たちに出会って本当にいい経験になりました。



自分の力を
試したくて。

会社ではできないことをやってみたくて参加したコピーライターの奥野妙子さん。いままでNPOとのつながりも全くなく予備知識なしに始めたプロボノでしたが、損得だけで動かないNPOの方々やいろんな職種の方々とお会いして新鮮で感動しました。



財団法人 箕面市国際交流協会 (MAFGA)
Minoh Association For Global Awareness

張 茜 / 岩城あすか

〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36

<http://mafga.or.jp/>

メロンの網目のように ネットワークをひろげたい。

日本語が不自由な外国人の方のコミュニティづくりに取り組んでいる岩城さん。内容がわかりづらいのでホームページを総やりかえしたい…でもお金がない。そんな時テレビでサービスグラントさんを知り、プロの方々ボランティアでホームページを作ってくださいと聞きコレだ！と思いいました。自身が定住外国人で箕面市国際交流協会スタッフの張さんを中心にホームページのリニューアルに取り組みました。さまざまな外国人の方のニーズに合わなくて、作ってはやり直しの作業が多く本当に申し訳なかったです。でもプロボノの方々はその私たちの要望に誠実に対応してくださり、今後も継続的にお付き合いできれば嬉しいです。



プロボノ後の飲み会を裏ボノと呼んでます(笑)。

さまざまな職種の方が集まるサービスグラントのプロボノ。会社では出会えない新たなつながりができるのも大きな魅力です。プロボノの後はみんなで飲み会になることもしばしば…いやひんぱんです！今夜もどこかでプロボノワーカーたちの楽しそうな集まりが開かれているかもしれません。

地域コミュニティを
元気にする
大阪ホームタウン
プロボノご存知ですか？

「大阪ホームタウンプロボノ」とは、全国初の取り組みとして、大阪で活躍するビジネスパーソンが、仕事で培った経験やスキルを活かして、ジモト大阪の地域コミュニティづくりを応援するプロボノプロジェクトです。プロボノワーカーとして、大阪ホームタウンプロボノへの参加にご興味のある企業人・個人事業者の皆さま、詳しくはサービスグラントのホームページをご覧ください。

<http://www.servicegrant.or.jp/hometown/>

社会貢献広告大賞 ソーシャル・アド2013

社会貢献 広告大賞決定！

大賞受賞者：田淵宗一郎さん



『社会問題を扱った広告って、怖かったり不安をおおったりするものが多い気がしていました。もっとポジティブなアプローチがなくて応募したんです』と田淵さん。イジメの問題は親や教師よりもわかってくれる友達の存在が大きい。この作品は、そんな人を思いやる気持ちの大切さを私たちに呼び起こしてくれます。



● 掲載および協賛のご案内

掲載申し込みならびに協賛申し込み、広告掲載については右記UT事務局までお問い合わせいただくかUTホームページよりお申し込みください。

<http://www.united-tomorrow.com/>

ご意見・ご感想・お問い合わせ・掲載のお申し込みは

UT事務局 編集長 尾関栄二
E-mail: eijiti@jttk.zaq.ne.jp
hp:090-9162-1845

ユナイテッド・トゥモロー第8号(2013年4月1日 発行)

発行/株式会社ユナイテッド・トゥモロー
〒669-1337 兵庫県三田市学園3-2 1-514
TEL&FAX:079-565-8727

©掲載の写真・イラスト・記事等の無断転載、および複写を禁じます。

○給料は払えませんが、やりがいがあります。UTスタッフ大募集中!!
○セミナー依頼受付中! あなたの活動を広める情報発信力を身につけませんか?

UT